



いきいき通信 150号 (平成29年11月号)

iki iki - tushin

Take Free!

中上林を中心に「原子力防災訓練」実施

11月12日(日)綾部市内で「京都府原子力総合防災訓練」が開催されました。上林地域から約130名が参加したほか、関係機関を含め約3,300名が避難計画の実効性の確認・検証のため訓練に取り組みました。

上林地域では、放射線防護設備(大型の空気清浄機や遮蔽性の高い自動ドアなどの設備)を持つ、奥上林公民館と中上林の松寿園で設備稼働試験を実施。施設職員や地元住民らが実際に機器を作動させ、操作手順を確認しました。この防護設備は外気をきれいにして取り込み、施設内部の気圧を上げ(陽圧化)、ほかの空気が施設内に入らないようにするというものです。

また、中上林地区の9自治会(大町、弓削、瀬尾谷、山田、馬場、日置谷、殿、石橋、寺町)を対象に避難訓練も実施。

住民は各自治会公民館等に集合し、マイクロバスで綾部市観光センターまで移動、安定ヨウ素剤の緊急配布訓練を受けました。その後綾部市中央公民館に会場を移し、車両除染や個別の放射線量検査など、除染訓練に取り組みました。



外気を取り込む巨大な空気清浄機(松寿苑)



放射線量測定の様子(中丹文化会館)

奥・中上林を結ぶ新名所「光野峠」が初お目見え

11月11日(土)、水源の里・市志と光野が「水の源をたどる自然散策会」を開催。神戸市、舞鶴市などから参加者30名と地元スタッフら約10名が、鮮やかに色づきだした光野峠を散策しました。

午前10時、光野側の於見バス停をスタートし、京都府第2位の樹径を誇る大カツラを見学後、徒歩で光野峠入口へ移動。光野と市志にまたがる「光野峠」約1kmを散策しました。

コースの見所を紹介するネイチャーガイド2名の案内で、光野が新たな見所として開発を進めている「大滝」や、コルクの原材料としていたアベマキ、お茶菓子の楊枝に使われるクロモジ、磁石がくっつく特殊な石の蛇紋岩(じゃもんがん)などを紹介。中にはメモをとる参加者もありました。

市志側に到着後は市志公民館に移動し、特産館でも販売される光野のコシヒカリを使ったおにぎりと、ほっくりと柔らかな里芋「赤芽大吉」を使った芋煮が提供されました。

午後からは同じく水源の里の市野瀬を抜けこの日の日程を終了。はじめて光野峠を歩いたという参加者は、「これだけ沢山見どころがあるのには驚いた。地道によいものを発掘されてこられたのだと感じた。また違う季節も歩いてみたい」と大満足の様子でした。



光野の大カツラの木



紅葉に染まる市志公民館を背に集合写真

奥上林「ミニ作品展」に力作揃う

奥上林地域振興協議会は、昨年から「ミニ作品展」を開催しており、今年は10月19日（木）～21日（土）の3日間、奥上林公民館1階和室で約80点が展示され、大勢の来場者で賑わいました。

草壁の「絵手紙友の会」や有安の「二十日会」の絵手紙のほか、ミツマタ・シャガ見学会でも作品を提供していた老富・市茅野の三ツ谷八寿男さんの木工品、10月末にNHKで取り上げられた渋谷銑一さんの彫刻のほか、短歌やちぎり絵、編み物や花瓶、彫刻など、バラエティ豊かな作品が並びました。

また、いきいきセンターにも絵画を展示いただいている岩崎辰夫さんはコミュニティナース3名の肖像画を出展。上林の高い文化性を感じられる企画となりました。



岩崎辰夫さんとコミュニティナース



新聞等に紹介される程の作品もあり優れた品ばかり

お知らせ

◎上林川を美しくする会「上林川環境美化大作戦」を実施

上林川を美しくする会（熊内久志会長）は、来る11月26日（日）午前中に、ボランティア清掃活動「上林川環境美化大作戦」を実施します。

【内 容】上林川及び支流の川辺に捨てられた空き缶、空き瓶などのごみ拾いを各地区単位で行います。実施される地元自治会で、清掃活動にぜひご参加ください。

【日 時】11月26日（日）午前中1時間程度

【集積場所】奥上林地区…林業者等健康管理センター（奥上林地区公民館）

中上林地区…観光センター（中上林地区公民館）

口上林地区…健康ファミリーセンター（口上林地区公民館）

【集積時間】午前10時30分までにごみを各集積場所に集めてください。事務局が順次ごみ収集を行います。

※家庭ごみや大型ごみ（家電製品等）は対象としません。

※不法投棄については、発見者自身で対処せず、「投棄されている場所・廃棄物・状況」を後日、環境保全課に連絡してください。

【お問い合わせ】上林川を美しくする会事務局（市役所環境保全課管理担当）電話42-1489

◎台風21号被災地支援事業のご案内（京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金）

10月22日に発生した台風21号による災害に対し、地域住民等自信が実施する取り組みに対する支援としてご活用いただけます。

【対象団体】自治会、ボランティアグループ 等

【交付金額】30万円以内（補助率10/10）

【対象事業】 ・がれきや土砂の除去作業、清掃作業 ほか

【対象経費】 ・ブラシ、スコップ等の資材、軍手、長靴等の消耗品費

・がれき搬送用のトラック等の借り上げ料、燃料費

・ボランティアの保険料、専門家への謝礼等 ほか

【申込締切】平成29年11月30日（木）

【お問い合わせ先】市役所市民協働課 電話42-4248（直通）